

こらぼ糸島通信

2017年
春号

No.26

つながる市民 ボランティアの“お” 第8回NPO・ボランティアフェア

2017年3月11日(土曜日)

10時～15時30分

会場：あごら

市内で活躍中のボランティアさんが大集合！
子どもから大人まで楽しめる
体験・講座・展示・コンサート・外あそびなど
ハッピーがいっぱいのイベント！
ぜひご家族でおこしてください



- 1号 NPO・ボランティアフェア
- 2号 NPO・ボランティアフェア
New!団体紹介
- 3号 がんばる！団体紹介
センター長こらkoramu
- 4号 イベント情報
助成金情報

**入場
無料**

駐車場あります



70 団体
参加

いとゴンも
くるよ



フェア事前イベント

★参加団体「事前交流会」

日時 2月10日(金) 13:30～
場所 あごら ふれあい交流室
参加費 ひとり300円
当日はなかなか交流できない「フェア参加者」の事前交流会です。

★プレイベント

「会議の進め方講座」
日時 2月17日(金) 10:00～
場所 こらぼ糸島 会議室
充実した活動につながる団体運営や
会議の進め方などを学びます。
ファシリテーター 佐藤倫子さん

☆材料費等、一部有料の
コーナーがあります。

糸島市コミュニティバスを
ご利用ください



糸島市コミュニティバス

検索

健康福祉センター(あごら)バス停

市街地循環線(右回り：前原駅北口より約20分)
曾根線(波多江経由：前原駅北口より約13分)
バス停時刻表は市HPをご覧ください

主催：第8回糸島市NPO・ボランティアフェア実行委員会 糸島市NPO・ボランティアセンターこらぼ糸島

楽しさいっぱい！のフェアです

手ぶらで体験コーナー

- ・とにかく笑って、元気になれる**笑いヨガ**
- ・初心者**囲碁教室**&囲碁自由対局
- ・寝そべて見られるドーム式**プラネタリウム**
- ・**わんちゃん**とのふれあい
- ・預ける、預かるどちらも体験**子育てサロン**
- ・麻雀等**認知症カフェ**の一部紹介
- ・ウォーキングを楽しめる**伊都国マンポー**
- ・被災した子どもたちへ絵本を贈る**黄色い絵本バス**がやってくる！
- ・チャリティ**野菜販売**も
- ・手作り絵本や紙芝居**おはなしの部屋**
- ・ペアになって**ヨガ**の呼吸やポーズを体験
- ・糸島の平和学習**戦後70年DVD**説明付上映
- ・**プレイパーク**で思いっきり外遊び
- ・ボランティアのあれこれ何でも**相談**コーナー
- ・若者のための**就労相談会** ほか

ボランティア活動早わかり展示

市内のボランティア活動を一挙公開。
市内の小中学校で活動されているボランティアさんの作品展示も行います

こらぼコンサート

ふれあい生きいきサロン、施設、病院などで歌や演奏を提供しているボランティア団体のコンサートです。
依頼先の団体をお探しの担当者はぜひお越しください

出演団体：手話ダンスサンダー・男声コーラス快演隊・itoshima 街角コンサート・アルマンドマンドリン倶楽部・SweetS・Lovit's・光 GENKI・三線

13 時開演

各種講座

- ・誰にでも訪れる1人暮らしと相続(60分)
- ・糸島写真の撮り方(30分)
- ・ガミガミ言わずに育てる方法(60分)
- ・コミュニケーション講座(60分)
- ・視覚障害者の理解と支援(60分) ほか

スタンプラリーもあるよ

賞品をゲットしてねー

簡単！早い！手作り体験

(一部、材料費が必要です)

- ・デコペンをつくろう (150円)
- ・世界にひとつだけの**花器**をつくろう(100円)
- ・ビニール紐草履手作り講習(1,000円)
- ・折り紙で何つくる？
- ・音の出る**手作りおもちゃ**(100円)
- ・作って遊ぼう**竹ぼっくり**

こらぼ糸島ホームページで最新情報を発信します！
<http://korabo-itoshima.org/>

New!



団体さん紹介

平成28年10月からこらぼ糸島に登録された団体さんです。

団体名	活動内容
糸島ハートの会	副作用により髪の毛が抜けてしまった方に、優しい肌ざわりのタオル帽子を手作りする
山の上のフリースクール saita	二丈の山の上にあるフリースクール
はるかぜ手伝い隊	はるかぜこども食堂の運営
NPO法人ハートスタッショ	心理カウンセリング、メンタルヘルスサポートなど
英語指導勉強会	英語指導研究、子ども指導支援、学校等研修の支援
福岡県電波適正利用推進員協議会	学校や公共施設などでのラジオ手作り教室など



団体さん紹介

福岡県電波適正利用推進員協議会

昨年の4月、子どもたちに、正しい電波学習とラジオ製作を通して楽しい学習を提供したいと電波協の佐々木さんから申し出がありました。前原南小に「電波教室」の企画を相談し、1つの学年全員ならば受けましようとの回答でした。100名を超える「電波教室」は初めてのことで、県はもとより九州総合通信局まで動いて、県下の推進員10名の支援を受けての取組となりました。

12月16日、南小の体育館で3年児童106人が、テレビや電子レンジなど身の回りで電波が広く使われていること、周波数によって使い分けされていることをビデオ学習



しました。その後、ラジオキットの「はんだ付け」を体験し手作りラジオを完成しました。イヤホンで聞き取りづらい音声にも嬉しそうな子どもたちの表情が印象的でした。

これが縁で、佐々木さんたちの団体は、こらば糸島にボランティア登録をしていただきました。来年のフェアは是非参加したいという佐々木さんの言葉もいただき、一つの輪が広がったことを実感しました。

(取材：中田)

回想法ボランティアつんのーて

遠い昔の思い出は、きっかけさえあれば脳のどこからか湧いてきて、話し始めると次々と頭に浮かび楽しくなってくるそうです。家族からは「何回も聞いた」と嫌がられる昔話ですが、『回想法』は、脳の活性化・心の安定・気力の充実といった効果があり、認知症の予防にもなる手法です。



きっかけ作りのため、当時の生活用品や季節の行事に使っていた物などを持って行かれます。取材日は「お正月」に因んだ昔遊びの品々で、コマを回したり、お手玉やおはじき、メンコで遊びました。たまに、思い出話が出てこない時もあるそうで、その日も弾んだ会話にはならない場面もありましたが、声かけ等とても工夫されていました。わずかでも反応が見られた時の喜びが、次の活動につながっていくのだなと思いました。

活動は、地域のサロンやデイサービスを訪問されています。より充実した活動にするため、新規会員さんも募集中です。

「下手ですけど」と言いながらその日ハーモニカを吹かれた代表の高鍋さんはじめ、優しい方ばかりの会です。一緒に活動したい方、『回想法』に興味を持った方は、ご連絡ください。お待ちしております。

(取材：高倉)

今年、酉年。落ち着かないせわしい一年になるのでしょうか？
とりもなおさず、新年あけましておめでとうございます。
さて、タイトルにもある「鳴かず飛ばず」と言えば、マイナスイメージで捉えがちです。現代では、「これと言った仕事や活躍をしないでいるさま。ずっと目立って行いもなく、人から忘れられたように思っているさま」の意味で用いられます。「あの野球選手は、鳴かず飛ばずの選手だったな」と言われた選手は、期待外れの残念な選手だと思われます。
しかしながら、本来の言葉は「三年、鳴かず飛ばず」で、その意味は全く違います。つまり「将来大いに活躍しようとして、じつとその機会を来のを待っているさま」を言うのです。
中国春秋時代の楚の莊王。即位して三年のあいだ、命令を出さず、昼も夜も楽しみにふけり「諫める者は死罪とする」と國中にふれを出した。酒色におぼれ国政を顧みなかった。
家来の伍挙が意を決して参内し、皮肉をこめて莊王に謎かけをした。
「丘の上に一羽の鳥がおります。三年の間飛びもしなければ鳴きもしません。何の鳥でございましょう」
莊王が答えた。
「三年も飛ばないのだ。飛べば天まで届こう。三年も鳴かぬのだ、鳴けば人々を驚かそう。伍挙よ、下がれ、わたしにはわかっておる」
それから数ヶ月、王の放埒はますますひどくなった。そこで別の家来の蘇従が諫めに参内した。王が言った。
「そちは命令を聞かなかつたのか」
蘇従が答えた。
「この身が殺されることで、主君がお解りになるのであれば、本望でございます」
そこで王は放埒をやめると、政務を取り始めた。役人数百人を誅殺し、数百人を昇進させた。伍挙と蘇従に国政を任せ、楚の人々は大いに喜んだ。
莊王は、酒色におぼれた三年間、家来の動向を観察し、誰が賄賂を受け、誰が有能か、裏の事情を探っていたのだ。その後、最高の名君と言われた莊王。多くの人材を抜擢して、国が大いに栄えたという。
酉年の今年、鳴かず飛ばずで腐ったままなのか、一念発起羽ばたいていくのか、わが身や団体・組織に置き換えて考えていくのも一興かもしれませんね。

センター長・J・Koramu 第4回 鳴かず飛ばずの酉年?



イベント情報



こらぼ糸島利用登録団体のイベント情報コーナー。詳細は問合せ先まで。

★参加費等の記載がないイベントは、参加費無料です★

日時	内容	会場
3/17 (金) 4/7 (金) 10:00-11:30	笑いヨガ 笑いと呼吸 ～笑って身も心もスッキリ～ 問合せ：090-5282-7511(織田) 参加費：500円 当日参加OK! 水分持参 主催：いとしま笑いヨガクラブ	あごら 教養娯楽室 (潤1-22-1)
4/23 (日) 12:00- (11:30開場)	第9回糸島春の舞踊会 問合せ：090-3660-8117(花柳(彰)) 092-322-3678 (FAX・藤間)	伊都文化会館 大ホール (前原東2-2-7)
4/23 (日) 10:00-15:00	糸島わいわいフェスタ2017 ボランティア・福祉まつり 問合せ：092-324-1660	志摩中央公園、 ほか (志摩初1)
5/21 (日) 14:00-16:00 (13:15開場)	谷川俊太郎&Diva@糸島講演 うたがうまれる～詩は歌に恋をする～ 問合せ：092-324-1660	伊都文化会館 (前原東2-2-7)

助成金 情報



こらぼ糸島ホームページでは、新着情報として、助成金情報をむこう数か月分、発信しています。

その中から、団体向け
の一例をピックアップします。

こらぼ糸島

検索



機関名	募集期間	分野・事業名
公益財団法人 杉浦記念財団	平成29年1月1日(日)～ 2月28日(火)	高齢者医療支援 杉浦地域医療振興助成 (研究分野)及び(活動分野)
公益財団法人ノエビアグリーン 財団	平成29年2月28日(火)〆切 ※当日消印有効	青少年育成スポーツ発展 助成事業(団体)
日本コープ共済生活協同組合 連合会	平成29年2月1日(水)～ 3月5日(日)当日消印有効	地域づくり CO-OP共済「地域支え合い助成」

この通信は、編集ボランティアの協力を得て発行しています。

配布協力企業 ピザ・ポケット前原店

(通信の他、ボランティア団体のチラシの無料配布も実施)

発行日：平成29年2月1日



発行：糸島市NPO・ボランティアセンターこらぼ糸島

(開館時間 9:00～17:00 休館日：日曜・月曜)

*年末年始(12/29～1/3)は休館

〒819-1116 糸島市前原中央二丁目14番14号2階

TEL 092-324-9181

FAX 092-332-7550

E-mail: korabo@city.itoshima.lg.jp

URL: <http://korabo-itoshima.org/>